文京区立森鷗外記念館
コレクション展

賀古鶴所（かこつるどこ）という男

一切秘密無ク交際シタル友

――何事でも打ちあけて相談するといふ友達は生涯に一人あれば沢山だ。（森於菟「鷗外のことば」）

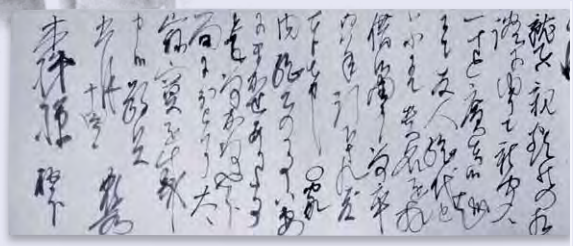
賀古鶴所（安政3年―昭和6年）は、浜松藩（現在の静岡県浜松市）藩医の長男として生まれ、東京大学医学部卒業後、陸軍軍医に任官、のちに日本における耳鼻咽喉科の基礎を築いた人物です。

賀古は鷗外の親友としても知られています。大柄で豪傑だったという賀古は鷗外よりも6歳年上でしたが、二人は東京大学医学部の学生時代に出会い、生涯親友であり続けました。その長い交際期間の中で、鷗外は自らの悩みや困難を賀古に打ち明け、賀古から助言を受けることもありました。鷗外にとって賀古は、「一切秘密無ク交際シタル友」（森鷗外『遺言』）であり、全幅の信頼を寄せることができる存在だったのです。当館には、大学を卒業した明治14年から鷗外が亡くなる大正11年まで、二人が交わした書簡が250通以上残されています。その内容は、仕事、家内、政治情勢、詩歌のやり取りから他愛のない話まで多岐にわたり、二人の固い絆をそこかしこにみることができます。

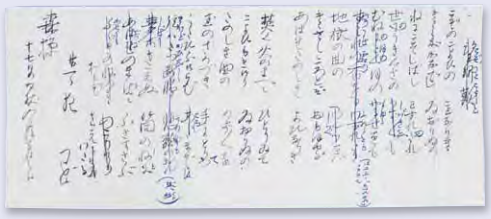
長きにわたり鷗外を支え、励まし続けた賀古と鷗外の深い友情は、鷗外自身に何をもたらしたのでしょうか。二人の間で頻繁に交わされた書簡などを中心に、鷗外と賀古鶴所の友情の軌跡をたどります。

右●鷗外（明治19年頃）
左●賀古鶴所（明治22年）
［共に学校法人北里研究所蔵］

鷗外筆
賀古鶴所宛書簡
明治14年11月20日付
鷗外が陸軍軍医になる決意を述べた書簡。



賀古鶴所筆
鷗外宛書簡（部分）
大正6年5月14日付
賀古の妻・啓子の死に際して、死亡広告の友人総代に鷗外の名を拝借することを伝えている。



賀古鶴所歌稿
鷗外朱筆入り
賀古が作り、鷗外が添削した歌稿。

右●賀古鶴所講述『耳之衛生』博文館 明治41年
左●賀古耳科院の新聞広告
「東京朝日新聞」明治29年10月1日6面より
［国立国会図書館蔵］

関連講演会

「賀古鶴所と鷗外―兄たり弟たり―」

講師｜宗像和重氏［早稲田大学教授］

日時｜平成29年1月22日［日］14時―15時30分
文京区立森鷗外記念館2階講座室／定員50名／無料
▶事前申込制　申込締切→平成29年1月6日［金］必着

朗読会「賀古鶴所との書簡を読む」

朗読｜岩井正氏［元NHKアナウンサー］

日時｜平成29年1月29日［日］14時―15時30分
文京区立森鷗外記念館2階講座室／定員50名
料金800円（イベント当日に限り、展覧会観覧料免除）
▶事前申込制　申込締切→平成29年1月13日［金］必着

［申し込み方法］

往復はがき｜往信に「○月○日イベント」・氏名（ふりがな）・住所・電話番号を、返信用には、住所・氏名を明記の上、〒113-0022 東京都文京区千駄木1-23-4 文京区立森鷗外記念館イベント受付係までご応募ください。

Eメール｜件名に「○月○日イベント」、本文に氏名（ふりがな）・電話番号・Eメールを明記の上、bmk-event@moriogai-kinenkan.jp にご応募ください。

＊申し込みは、1通につき1件1名様（お一人様1通まで）、応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

ギャラリートーク

展示室2にて当館学芸員が展示解説を行います。
平成28年12月21日、平成29年1月11日、25日
いずれも水曜日14時から（30分程度）
▶申込不要（展示観覧券が必要です）

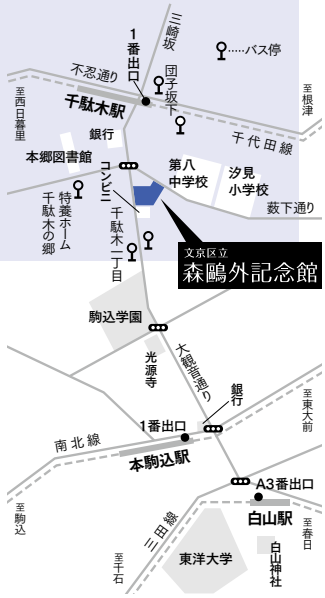
文京区立森鷗外記念館

〒113―0022 東京都文京区千駄木1―23―4
電話｜03―3824―5511　http://moriogai-kinenkan.jp

［交通案内］＊一般の駐車場がございませんので公共交通機関をご利用ください。

電車
○東京メトロ千代田線「千駄木」駅1番出口徒歩5分
○東京メトロ南北線「本駒込」駅1番出口徒歩10分
○都営三田線「白山」駅A3番出口徒歩15分

バス
○都営バス草63番系統「千駄木一丁目」下車徒歩1分
○都営バス上58番系統「団子坂下」下車徒歩5分
○Bーぐる千駄木・駒込ルート
「18特別養護老人ホーム千駄木の郷」下車徒歩5分



▼刊行予定▲

『文京区立森鷗外記念館所蔵 森鷗外宛書簡集1 賀古鶴所』
監修・宗像和重氏［早稲田大学教授、森鷗外記念会常任理事］
当館所蔵の賀古鶴所筆書簡約130通の翻刻を紹介します。
（平成29年1月発売、文京区立森鷗外記念館刊）。

同時開催 ミニ企画展示

文の京ゆかりの文化人顕彰事業関連
没後一〇〇年 上田敏「海潮音の韻（ひびき）―上田君と僕―」
＊コレクション展開催中のコーナー展示です（会場・展示室1）。通常展観覧券でコレクション展とともにご覧いただけます。

鷗外誕生日記念行事

鷗外の155回目の誕生日を記念して、1月19日［木］は、無料で展覧会を観覧いただけます。